

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム北花田

## 目標達成計画

作成日: 平成 25年 12月 4日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	35 (13)	災害時対策として、近隣との関係作りを行い、実際に使用できる対策を行い、継続した訓練を行う。	消防訓練へ近隣企業の参加、理解が得られる。	①近隣、行政の動きを盛り込んだ内容へ、マニュアルの見直し ②6月、10月の訓練へ、近隣企業へ参加以来をする ③自治会参加の推進会議中に、日中を想定した訓練を実施 10ヶ月
2	49 (18)	日々空気に触れる時間を日課としてプランへ盛り込み、脚力の強化維持、気分転換の一環とした取り組みを実施できないか。	脚力の強化維持、気分転換が図れる。	①プラン見直し時、随時検討。毎日外気に触れる事の出来る時間作りを行う。(例:洗濯干し、庭弄り、玄関掃除、散歩、買物等) 12ヶ月
3	10 (6)	苦情や相談、ひやりはっとは大切な意見と認識をし、今以上に改善、検討へ繋がられるようにする。	苦情や相談、ひやりはっと報告が増え、改善検討へ繋げる事ができる。	①記録用紙の変更を検討。 ②研修等にて意識改革。 6ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。